

移乗機器 SIG 講習会 2017 in 神戸

～ 抱え上げない移乗・移動介助技術の講習会 ～

高齢者、障害者ケアにおいて、介護者の腰痛が問題視されてきています。厚生労働省は2013年に「職場における腰痛予防対策指針」を改訂し、その中で、原則として人力による人の抱え上げは行わせないこと、リフト、スライディングボードなどを積極的に使用し対象者に適した方法で移乗介助を行わせること、としています。移乗機器 SIG では、神戸で開催される日本リハビリテーション工学協会主催のリハ工学カンファレンスの日程に合わせ、下記要項にて抱え上げない移乗・移動介助技術に関する講習会を開催いたします。今回の講習会ではスライディングシート・ボードからリフトまで移乗用具の種類と正しい使い方の普及を目的として、講義だけでなく実技実習の時間を十分に取ったプログラムとなっております。皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

日 時： 平成29年8月25日（金）～ 8月26日（土）

会 場： 神戸学院大学 （神戸市西区伊川谷町有瀬 518 番地）

参加対象： 医療・福祉関係者・福祉用具プランナー・福祉用具専門相談員等で、現在の持ち上げる移乗の方法に問題があると考え、腰痛予防の必要性を感じてはいるが、具体的な用具の選択や使用方法に自信が持てない、もしくはわからないと悩まれている方。具体的な持ち上げない移乗手法に関心がある医療・福祉職・サービス業の方。

定 員： 40名

参加費： 12,000円：移乗機器 SIG 会員・リハ工学協会会員（1日のみ参加の場合：7,000円）
15,000円：上記に該当されない方（1日のみ参加の場合：8,000円）

申込方法： e-mailにて以下の事項をご記入の上お申し込みください。
申込受付後、1週間以内に講習会費振込先のご案内をさせていただきます。会費の振込確認をもって正式受付とし、その後受講証を発行いたします。なお、申込後1週間経過後も連絡のない場合はお手数ですが再度ご連絡をいただきますようお願いいたします。

申込締切：平成29年 8月 12日（土）（先着順）

- ① 氏名（フリガナ） ② 勤務先 ③ 勤務先住所 ④ 電話番号（FAX番号）
- ⑤ メールアドレス（携帯は不可、PCのみ） ⑥ 職種（経験年数）
- ⑦ リハ工学協会会員の有無（会員番号）、移乗機器 SIG 会員の有無
- ⑧ 懇親会参加の有無

申込先： e-mail：ijyou-jimu@sky.plala.or.jp（移乗機器 SIG 事務局：青木宛）

用意するもの： 実技可能な服装（ズボン等は避けてください）、会場は土足厳禁ですので動きやすい上履きをご用意ください。*昼食は各自でご用意ください

そ の 他：*1日のみのご参加もできます。

*25日講習会後、懇親会を予定しております。講師も全員参加で皆様と一緒に楽しい時間を過ごしたいと思っておりますので、是非多数ご参加ください（会費：5,000円）

プログラム

8月25日(金)		8月26日(土)	
9:30~	受付	9:30~	施設における導入の考え方(総論)
10:00~ 10:10	オリエンテーション	10:30	
10:10~ 11:10	生活支援・腰痛予防を目指した 移乗用具の考え方(総論)	10:30~ 11:30	施設における導入の考え方(事例紹介)
11:10~ 12:40	滑らせる技術①:ベッドでの上下の移動 スライディングシート(デモ・実技)	11:40~ 12:10	基本的なリフトの使い方 デモンストレーション
12:40~ 13:40	昼休み	12:10~ 13:10	昼休み
13:40~ 14:40	滑らせる技術②:ベッドでの左右の移動 車いす上の座り直し スライディングシート(デモ・実技)	13:10~ 14:10	基本的なリフトの使い方 実技
		14:10~ 14:40	吊り具の違いと懸垂姿勢の違い(デモ)
14:40~ 15:40	立位移乗 ターンテーブル(デモ・実技)	14:40~ 15:40	吊り具の違いと懸垂姿勢の違い(実技)
15:50~ 17:20	座位移乗 スライディングシート・ボード(デモ・実技)	15:40~ 16:00	まとめ
18:30~	懇親会		

* 内容については一部変更する場合があります。

講師 : 移乗機器 SIG 役員

主催 : 日本リハビリテーション工学協会 移乗機器 SIG

<問合せ先>

宇部記念病院訪問リハビリテーション 担当: 青木久美子

電話: 0836-36-7855 FAX: 0836-36-1174

e-mail: ijyou-jimu@sky.plala.or.jp

原則、メールでの対応のみとさせていただきます